

導入コストをおさえながら、デジタル教材利用時のお悩みも解消
生徒の表情を見やすいタッチ操作大型液晶ディスプレイの開発に着手
～アフターコロナを見据えた教育現場をサポート～

株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役社長:濱田 尚則、以下、アイ・オー・データ)は、教育現場における ICT 環境の整備、デジタル教科書など教育向けコンテンツの普及に伴い、学びを向上させるためのツールのひとつとして「4K 対応 65 型タッチパネル液晶ディスプレイ」を今冬の発売に向け開発に着手いたしました。

新型コロナウイルス感染症対策で、教育現場においても様々な対策が取られましたが、今後はアフターコロナ時代を見据えて、デジタル教科書などのデジタル教材を有効活用するための大型提示装置等の導入・活用が求められます。

アイ・オー・データでは「学び」の進化を継続できるよう、商品単体でのホワイトボード機能などを搭載しないことで導入費用を抑えつつ、教育向けコンテンツの操作に必要なタッチ操作に対応したシンプルな大型液晶ディスプレイでご要望にお応えいたします。

本商品は、Windows 搭載パソコンや Chromebook といった「教育現場で使用されている学習関連機器とアプリケーション」と組み合わせ、デジタル教科書に書き込むなど電子黒板のようにお使いいただけます。

また、教室内画面共有アプリ「らくらくシェア」と組み合わせることで、本商品に複数の児童・生徒のパソコン画面を一度に表示できるので、その場にいる児童・生徒の皆でより学びを深められます。

アイ・オー・データでは、本商品をはじめ、本商品に関連する商品やアプリケーション、商品の設置サービスなどの組み合わせで、お客様の求める環境に合わせたソリューションをご提案いたします。

本商品は、2022年5月11日(水)から5月13日(金)に東京ビッグサイトにて開催予定の「第13回 教育総合展(EDIX)東京」にて参考展示いたします。

「第13回 教育 総合展(EDIX)東京」：<https://www.edix-expo.jp/tokyo/ja-jp.html>

※ 本リリースに記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 本リリースに記載の仕様は、変更されることがあります。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

株式会社アイ・オー・データ機器
事業本部 販売促進部 販売促進課
担当:澤田
TEL:090-1316-6910
ホームページ: <https://www.iodata.jp/>

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長:濱田 尚則
本社:石川県金沢市
資本金:35億8,807万円
(東証スタンダード市場、証券コード:6916)